

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 58194627 A

(43) Date of publication of application: 12 . 11 . 83

(51) Int. Cl.

B60K 15/04
F02B 77/00

(21) Application number: 57078036

(22) Date of filing: 10 . 05 . 82

(71) Applicant: DAIWA KOGYO KK

(72) Inventor: YOSHIDA YOSHIICHI
SHIONO MITSUO

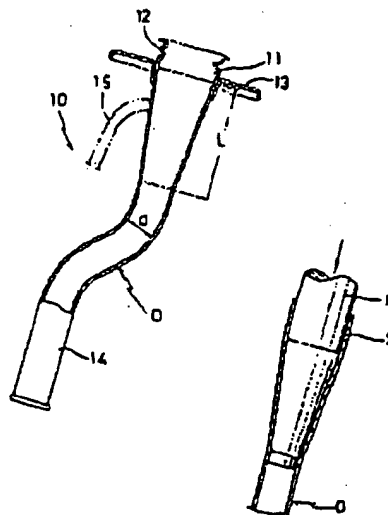
(54) FILLER TUBE

(57) Abstract:

PURPOSE: To form a filler tube using a single elementary tube instead of dividing the filler tube into plural portions by having the vicinity of the injection port of the raw tube expanded with a slow gradient, toward its entrance.

CONSTITUTION: A filler tube 10 is formed by having the vicinity of a fuel injection port 11 of a small diameter elementary tube D expanded with a slow gradient toward its entrance. When the elementary tube is expanded like this, a punch P formed along a desired gradient shape is being inserted from the direction of the fuel injection port 11 of the elementary tube D. In this case, the tube expansion ratio per axial unit length can be reduced and the insertion of the punch P when the elementary tube is expanded can be facilitated by slowly expanding the raw tube D, and thus the final tube expansion ratio can be increased.

COPYRIGHT: (C)1983,JPO&Japio



⑩ 日本国特許庁 (JP)
⑫ 公開特許公報 (A)

⑪ 特許出願公開
昭58-194627

⑤ Int. Cl.³
B 60 K 15/04
F 02 B 77/00

識別記号

庁内整理番号
7725-3D
7191-3G

⑬ 公開 昭和58年(1983)11月12日

発明の数 1
審査請求 有

(全 5 頁)

⑭ フィラーチューブ

⑯ 発 明 者 塩野三津雄

綾瀬市深谷1171

⑰ 特 願 昭57-78036

⑰ 出 願 人 大和工業株式会社

⑱ 出 願 昭57(1982)5月10日

大和市下鶴間3825

⑲ 発 明 者 吉田儀市

⑳ 代 理 人 弁理士 志賀富士弥

厚木市高尾5-19-22

明 細 書

1 発明の名称 フィラーチューブ

2 特許請求の範囲

1) 燃料注入口近傍をその入口方向に向けて斜めに傾斜して延び、かつ、この傾斜部分の略方向長さを直管の一軸長に對して十分に大きく設定したことを特徴とする金属管よりなるフィラーチューブ。

3 発明の詳細な説明

本発明は自動車や農耕機等の収動機に使用する燃料を供給するタンクに、燃料供給管から燃料を注入するためのフィラーチューブに関する。

この種のフィラーチューブは、目録中の図面、燃料系等に属する各機の構造制により燃料注入口近傍の直径が約48〜83mm必要である。そこで、

フィラーチューブを金属管で形成する場合、従来の図1に示すようにフィラーチューブ1の全長に亘つて燃料注入口2と同径の直管を用いて、これを適宜折曲する等して形成していた。ところが、かかるフィラーチューブ1は燃料注入口2は前述した理由により大径化する必要があるが、図1の燃料タンクに接続される部分(図中下側部)は注入される燃料を通過させれば足り、前記燃料注入口2に比べて小径化しても十分に機能は達成される。従つて、前記フィラーチューブ1は前述したように全長に亘つて大径の直管を用いて形成していたため、重量の増加および大径の直管による材料費として加工費の増大を伴うていた。

そこで、近年にあつては図2に示すように、

燃料庄入口2。より小径の芯管B（たとえば、 $\phi 27$ mm）を用い、燃料庄入口2近傍を面密状に芯管して目的の燃料庄入口2。径を得るようとしたファイラータューブ1。がある。しかしながら、このように燃料庄入口2。部分を面密状に芯管する方法では、芯管B径に対する芯管径の燃料庄入口2。径の比で決まされる芯管壁が一様に約1.3～1.4程度が冷間加工での加工精度とされている。このことは、芯管径をより小さくし、使用される材料費削減、加工費低減、重量軽減等の効果を発揮する上での限界を示している。従つて、これら効果を更に増すためには前記芯管径を大きくすればよいことがわかる。そのため、前記芯管径限界を増大する手段として、第3図に示すようにファイラータューブ1。を燃料庄入口部分3と図

3

ータューブを分割して形成することなく、その芯管で形成し、しかも、燃料庄入口近傍を従来の芯管径限界を大きく向上し、使用する材料費の削減、加工費の低減そして重量軽減の効果を図ることが出来るファイラータューブを提供することを目的とする。この目的を達成するために本発明は、燃料庄入口近傍をその入口方向に向けて斜めに芯管して芯管し、かつ、この芯管部分の長さを芯管の一径径に対して十分に大きく設定したことにある。即ち、本発明のファイラータューブにあつては、燃料庄入口近傍をその入口方向に向けて斜めに芯管して芯管することにより、軸方向の単位長さ当たりの芯管率が従来の比に大きくなることなく、また、芯管する時のボシテの挿入が容易となる等の理由により、小径の芯管から斜めに芯管し、軸

3

外の燃料タンクに接続される部分4とを2分割し、前記燃料庄入口部分3は燃料庄入口2。の所定径と同径の芯管を用い、燃料タンク側を取り加工して小径に形成し、この小径部分3。を前記燃料タンクへの接続部分4を溶接等により固着すること、接続部分4に用いられる芯管Cを更に小径化（たとえば、 $\phi 11$ mm）する方法が考えられている。しかし、このように2分割式のファイラータューブ1。にあつては、分割した天々の部分3、4を形成するための加工費および分割された両者を固着するための加工費が高むと共に、固着部分の強度等の所定の品質を満たすために高次の技術を要し、やはり製品のコストアップを要してしまうという問題点があつた。

本発明はかかる従来の問題点を鑑みて、ファイラ

4

的に燃料庄入口を目的とする所定の径に芯管することができるものである。

以下、本発明の一実施例を図に基づいて詳細に説明する。

即ち、第4図は本発明の一実施例を示すファイラータューブ1。を示し、このファイラータューブ1。は小径の芯管Dを用いて、燃料庄入口1。近傍をその入口方向に向けて斜めに芯管して芯管する。このとき、この芯管部分の長さLを芯管Dの一径径に対して十分に大きく設定する。たとえば、前記芯管D径が1.8mmのBTX11A型を使用し、前記芯管部分の長さLを約120mmに設定して所定径に芯管し、最終的な燃料庄入口1。径を前記したように所定の $\phi 18$ mm～ $\phi 53$ mmとなるようにしてある。ところで、このように燃料庄入

4

口11近傍を屈折状に延びる部は、図5図に示すように、目的の屈折形状に沿って形成されたポンチPを、装置Dの燃料注入口11方向から挿入しつつ延びるのであるが、このとき、装置Dが徐々に延びられていくことにより、軸方向の単位長さ当たりの延び量が小さく、また、延びる際の前記ポンチPの挿入が容易となることによつて、最終的な延び量を大きくすることができる。尚、本実施例にあつては図6図に示すように燃料注入口11端に図外のフィルターチューブを装着するためのねじ部12が形成され、また、このねじ部12の下端部には前記燃料注入口11の外周に配座されるフランジ13がスポット溶接等によつて固着されている。このフランジ13は図外の直板パネル、たとえば燃料注入口の開口が形成され

7

(c) 正寸カット時間を夫々対比して換わすと次のようになる。

〔表〕

	装置径×板厚	(a) 装置カット量	(b) 曲げ加工用 Y型一般係数	(c) 正寸カット 時間
本発明	φ318×12	12円/1本	300円/0.5mm	0.2分/1本
従来	φ427×12	13円/1本	350円/0.5mm	0.3分/1本
従来	φ450×12	14円/1本	350円/0.5mm 380円/0.5mm	0.3分/1本

出。ここで、(a) 装置カット量とは、装置径の装置長さ(5600mm～8000mm)をフィルターチューブ1本分の所定長さ(カットするものの直径)に換算し、(b) 曲げ加工用ベンダー設備費とは、フィルターチューブを燃料タンクに接続するための所定形状に曲折する必要があるが、このときの曲げ

8

りヤフエングー等に装着され、前記燃料注入口部分より下方の接続部分14は前記リヤフエングーの断面を通つて図外の燃料タンクに接続される。15は燃料タンク内の空気を抜くためのベンテーションチューブである。

以上の構成により、燃料注入口11近傍を徐々に曲げて延びることにより、接続部分14の装置径に對する燃料注入口11径の比、つまり延び率は約1.6～1.8程度と大きな値が得られる。尚、このことは、装置径の小さな材料でフィルターチューブ10を形成することができ、材料費の削減、加工費の低減、そして重量の軽減を達成することができる。たとえば、本発明および従来のフィルターチューブを形成する際の延び率に対する(a) 装置カット量、(b) 曲げ加工用ベンダー設備費、

9

加工を行なう際のベンダー設備費で、この曲げ加工機(ベンダー等)も曲げ加工の剛さにより使いわけられる方がコスト的に有利のため通常この使いわけが行なわれている。(c) 正寸カット時間とは、所定径にカットされた装置を曲げ加工等を施した後、最終的に製品指定径にカッター等でカットする際の加工時間で、曲げ加工の板厚、外径により決定される。また、フィルターチューブ10を互に重ね付ける際、フエングー等の直板パネルの断面からビス等を介してフランジ13を固定するのであるが、前記直板パネルの断面は狭いスペースであるため、燃料注入口11近傍を、従来の構成と同様にする場合と比べて、本実施例の構成は利便性が高くなることによつてスペースを広く確保でき、製作作業性を向上することができる。

10

以上説明したように、本発明のファイラチューブにおいては、燃料圧入口近傍をその入口方向に向けて徐々に傾斜して拡張し、かつ、この燃料部分の長さを流管の一般径に対して十分に大きく設定したことによつて、流管の境界を大きく向上できる。従つて、目的の燃料圧入口を得るにあつて、小さな径の流管を用いて一体成形により形成することができるため、使用する流管材料費の削減とファイラチューブを加工するための加工費の低減によつて製品のコストダウンを図ることができる。また、本体重量の軽減をも達成することができる。更に、燃料圧入口近傍を傾斜させることによつて取付スペースを広く確保でき、取付作業性の向上を図ることができるという優れた効果を生ずる。

4. 図面の簡単な説明

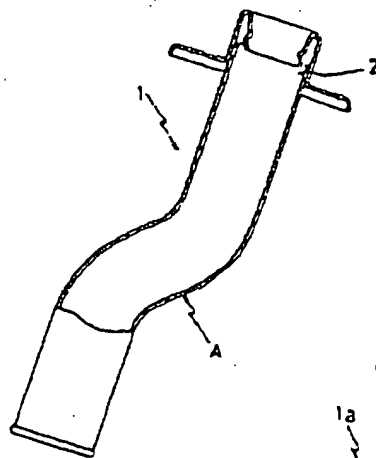
図1図、図2図、図3図は従来のファイラチューブを示す断面図、図4図は本発明のファイラチューブの一例を示す断面図、図5図は本発明のファイラチューブを形成する際の一手段を示す説明図である。

- 1、1a、1b、1c…ファイラチューブ、
2、2a、2b、2c…燃料圧入口、A、B、C、
D…本管、E…傾斜部分の長さ。

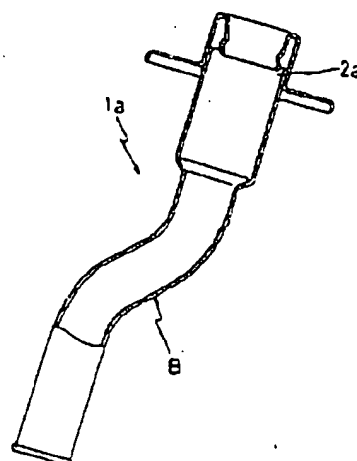
代理人 志賀富士 株式会社



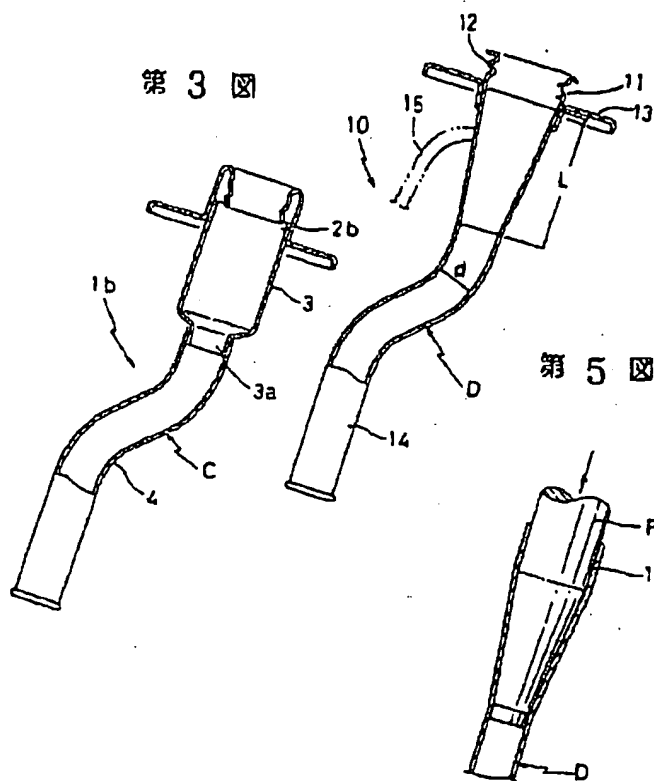
第1図



第2図



第 4 図



第 5 図

(19) Japanese Patent Office (JP)
(12) Publication of Unexamined Patent Application (A)

(11) Unexamined Patent Application No.: H10-119595
(43) Unexamined Patent Application Date: May 12, 1998
Request for Examination: None
Number of Claims: 2
Total pages: 4

(51) Int. CL ⁶	Identification Symbol	FI	
B 60 K 15/04		B 60 K 15/04	F C

(54) Title of Invention: Vehicle Fuel Inlet Opening Structure

(21) Patent Application No.: H8-280984

(22) Patent Application Date: October 23, 1996

(71) Applicant: 000003997
Nissan Motor Co., Ltd.
2 Takara-cho, Kanagawa-ku, Yokohama City, Kanagawa Prefecture

(72) Inventor: Takashi Orita
c/o Nissan Motor Co., Ltd.
2 Takara-cho, Kanagawa-ku, Yokohama City, Kanagawa Prefecture

(74) Agent: Hidekazu Miyoshi, patent attorney, and eight others

(54) [Title of the Invention] Vehicle Fuel Inlet Opening Structure

(57) [Abstract]

[Purpose] To reduce the filler tube diameter to prevent air pollution caused upon fuel filling without sacrificing the fuel-filling characteristic.

[Solution Means] Having the tube general area, 11a, of the filler tube, 11, smaller in diameter than the neck area, 12, makes the gap between the fuel liquid column and (the tube inside) smaller during fuel filling, and prevents evaporated fuel from externally flowing from the fuel inlet opening. Also, having the nozzle insertion restriction hole, 15, in the shutter plate, 14, in a vertically-oblong shape makes swinging of the fuel filler nozzle, 7, in the vertical direction free, and the base area of fuel filler nozzle 7 can be securely engaged/held at the threaded area, 13, of the fuel inlet opening. Thus, enlargement of the tube diameter in tube general area 11a, which causes fuel flow resistance, for allowing a swing motion is not needed, and both the holding characteristic of fuel filler nozzle 7 and the fuel filling characteristic can be satisfied.

[Claims]

[Claim 1] A vehicle fuel inlet opening structure, which is characterized by having a threaded area at the filler tube neck area opening end inside periphery; a shutter plate, at the neck mid area, which is provided with a nozzle insertion restriction hole that selectively restricts insertion of the fuel filler nozzle which is inserted from the aforementioned opening end and engaged/held at the threaded area; a tube general area which is connected to the neck area that is smaller in diameter than the neck area; and the nozzle insertion restriction hole in the aforementioned shutter plate is a vertically-oblong hole allowing a swing motion in the vertical direction of the fuel filler nozzle.

[Claim 2] The vehicle fuel inlet opening structure of Claim 1 which is characterized in that the threaded area and the shutter plate are provided in an inner tube which is fit and secured in the neck area of the filler tube.

[Detailed Explanation of the Invention]

[0001]

[Technology Field to Which the Invention Belongs] This invention relates to a vehicle fuel inlet opening structure.

[0002]

[Prior Art] Figure 3 shows a conventional vehicle fuel inlet structure where 1 is the filler tube of which the neck area protrudes into and is joined to the vessel, 5, which is joined to the peripheral edge of the opening area, 4, of the vehicle outer panel, 3.

[0003]

A threaded area, 6, is formed on the inside periphery of the opening in the neck area, 2, for securing the filler cap (not shown) with threads.

[0004]

Fuel filler nozzles have different diameters for leaded gasoline and for non-leaded gasoline, and vehicles using non-leaded gasoline are provided with a shutter plate, 8, in the mid area of the neck area, 2, with a nozzle insertion restriction hole, 9, which allows insertion of the nozzle for non-leaded gasoline that has a small diameter, and does not allow insertion of the nozzle for leaded gasoline that has a large diameter.

[0005]

The fuel filler nozzle, 7, is provided with a spiral line, 10, on the outer periphery at the base area, so that nozzle 7 inserted into neck area 2 at fuel filling can be held by engagement of spiral line 10 with threaded area 6 at the inside periphery of the opening of neck area 2, that is, the fuel inlet opening.

[0006]

[Problems the Invention is to Solve] Filler tube 1 needs to be large in diameter to some extent so that fuel filler nozzle 7 can be easily inserted into the fuel inlet opening at neck area 2, but also filler tube 1 needs to be as small in diameter as possible so as not to create much gap between the fuel liquid column and tube inside during fuel filling for prevention of air pollution by evaporated fuel external flowing from the fuel inlet opening. Thus, as shown in Fig. 3, neck area 2 of filler tube 1 is enlarged in diameter for assurance of insertion ease of fuel filler nozzle 7 and, at the same time, a small diameter in tube general area 1a as drawn by an imaginary line is required so as not to create much gap between the fuel liquid column and the tube inside during fuel filling.

[0007]

However, when tube general area 1a is made small in diameter, and if the front tip of fuel filler nozzle

7 interferes with the inside surface of tube general area 1a when fuel filler nozzle 7 is inserted into nozzle insertion restriction hole 9 of shutter plate 8, the swing motion of fuel filler nozzle 7 in the vertical direction is restricted at the contact point between fuel filler nozzle 7 and the inside surface of tube general area 1a and the contact point between (the nozzle) and nozzle insertion restriction hole 9 edge, and engagement of spiral line 10 which is on the outer periphery of fuel filler nozzle 7 at the base area with threaded area 6 at the fuel inlet opening edge is not possible and the holding characteristic of fuel filler nozzle 7 is lost.

[0008]

Therefore, for assurance of the fuel filler nozzle 7 holding characteristic, an expanded-diameter area, 1b, the diameter of which is somewhat larger than the tube general area as shown by the solid lines in the drawing, is needed for allowance of the swing motion of fuel filler nozzle 7 in the vertical direction. As a result, the fuel-filling characteristic is sacrificed because of the increased flow resistance of the fuel that is flowing out from fuel filler nozzle 7 at the step area between expanded-diameter area 1b and tube general area 1a.

[0009]

Thus, this invention presents an automobile fuel inlet opening structure with a filler tube having a small diameter without sacrificing the fuel-filling characteristic, which can prevent air pollution at the time of fuel filling.

[0010]

[Means to Solve the Problems] In Claim 1, the structure is characterized by having a threaded area at the filler tube neck area opening end inside periphery; a shutter plate, at the neck mid area, which is provided with a nozzle insertion restriction hole that restricts insertion of the fuel filler nozzle which is inserted from the aforementioned opening end and engaged/held at the threaded area; a tube general area which is connected to the neck area that is smaller in diameter than the neck area; and the nozzle insertion restriction hole in the aforementioned shutter plate is a vertically-oblong hole allowing a swing motion in the vertical direction of the fuel filler nozzle.

[0011]

In Claim 2, the structure is characterized in that the threaded area and the shutter plate described in

Claim 1 are provided in an inner tube that is fit and secured in the neck area of the filler tube.

[0012]

[Effect(s) of the Invention] According to Claim 1, since the tube general area of the filler tube is smaller in diameter than the neck area, not much gap between the fuel liquid column of flowing fuel and the inside surface of the tube general area can be easily generated, and external flow of evaporated fuel from the fuel inlet opening can be prevented, and since the nozzle insertion restriction hole in the shutter plate provided in the neck area is made as a vertically-oblong hole which can allow swing motions of the inserted fuel filler nozzle in the vertical direction, the fuel filler nozzle will not be restricted at the inside surface of the tube general area or at the nozzle restriction hole in the shutter plate and can freely swing in the vertical direction. Thus, the fuel filler nozzle can be securely engaged/held in the threaded area on the inside periphery at the opening end in the neck area without forming an expanded-diameter area for allowance of the swing motion of the fuel filler nozzle in the vertical direction at the joint area between the tube general area and neck area and, therefore, both the fuel filler holding characteristic and the fuel filling characteristic can be improved.

[0013]

According to Claim 2, in addition to the effects of Claim 1, since the threaded area and shutter plate are provided in the inner tube that is secured in the neck area of the filler tube, provision of this threaded area and shutter plate can be done easily.

[0014]

[Working Forms of the Invention] One working form of the invention is discussed with illustrations where the same symbols are used as for the conventional structure.

[0015]

With reference to Fig. 1 and Fig. 2, 11 is the filler tube and its neck area, 12, is made large in diameter for easy insertion of the fuel filler nozzle, 7. The open end of neck area 2, i.e. the fuel inlet opening end, is protruded into the vessel, 5, which is joined to the periphery of the opening area, 4, of the vehicle outer panel, 3, and (the fuel inlet opening end) is connected to vessel 5 at the protruding area.

[0016]

Also, tube general area 11a which follows neck area 12 of filler tube 11 is made smaller in diameter

than neck area 12 so that not much gap between the fuel liquid column and the (tube) inside surface is created when fuel is fed from the fuel filler nozzle 7 that is inserted in the fuel inlet opening.

[0017]

The connecting area between neck area 12 and tube general area 11a is formed in a tapered shape so that the front end of inserted nozzle 7 will not interfere, and the center line of tube general area 11a is offset in the lower direction from the center line of neck area 12 for easy insertion of fuel filling nozzle 7, as a result, the upper side of the taper area has a larger slope (than the lower side).

[0018]

Threaded area 13 is provided on the inside periphery at the opening end of neck area 12 for securing the filler cap (not shown), and shutter plate 14 with nozzle insertion restriction hole 15 that allows the diameter for the designated fuel filler nozzle is provided at the mid area of neck area 12. In this working form, this threaded area 13 and shutter plate 14 are provided in inner tube 16 which is fit and joined inside neck area 12.

[0019]

And, nozzle restriction hole 15 in shutter plate 14 is a vertically oblong hole which allows swing motions in the vertical direction of fuel filler nozzle 7 inserted into nozzle insertion restriction hole 15. That is, the minor axis (of the oblong hole) allows entry of only designated fuel filler nozzle 7, and the major axis is formed in the vertical direction.

[0020]

With the structure of this working form, tube general area 11a which follows neck area 12 of filler tube 11 is made smaller in diameter than neck area 12 for prevention of gap creation between the fuel liquid column of fuel fed from the fuel filler nozzle 7 and the inside surface of tube general area 11a. Thus, escape of evaporated fuel through a gap area to the environment through the fuel inlet opening can be prevented and air pollution due to external escape of evaporated fuel at the time of fuel filling can be prevented.

[0021]

Also, when fuel filler nozzle 7 is inserted into the fuel inlet opening at the end of neck area 12 and through nozzle insertion restriction hole 15 in shutter plate 14 which is provided in the mid area of neck

area 12 at the time of fuel filling, fuel filler nozzle 7 can be freely swung vertically for assured engagement and holding of spiral line 10 provided on the outside (of the nozzle) at its base area into threaded area 13 at the inside periphery of the opening end of neck area 12, because nozzle insertion restriction hole 15 is formed as a vertical-oblong hole which allows swing motions in the vertical direction.

[0022]

Therefore, fuel filler nozzle 7 can be assuredly engaged and held at the end of the fuel inlet opening without forming an expanded-diameter area for allowing swing motions in the vertical direction of fuel filler nozzle 7 in the connecting area between tube general area 11a and neck area 12. Also, since there is no step that would cause fuel flow resistance due to a diameter-expanded area in tube general area 11a, both the holding characteristic of fuel filler nozzle 7 and fuel filling characteristics can be improved.

[0023]

Also in this working form, since threaded area 13 and shutter plate 14 are provided in inner tube 16 which is to be fit and secured inside neck area 12, this threaded area 13 and shutter plate 14 can be easily provided in neck area 12.

[Brief Explanation of the Drawings]

[Fig. 1] Cross section drawing illustrating one working form of the invention.

[Fig. 2] Drawing of view A-A in Fig. 1.

[Fig. 3] Cross section drawing that shows a conventional structure

[Explanation of Reference Materials]

- 7 Fuel filler nozzle
- 11 Filler tube
- 11a Tube general area
- 12 Neck area
- 13 Threaded area
- 14 Shutter plate
- 15 Nozzle insertion restriction hole
- 16 Inner tube

Fig. 1

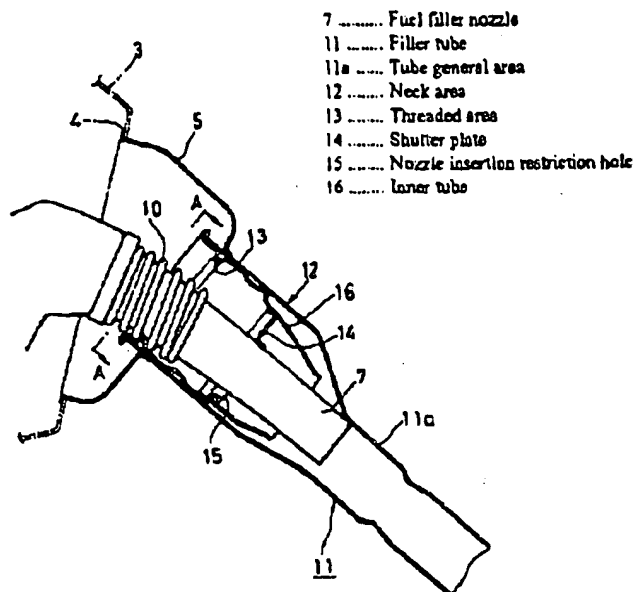


Fig. 2

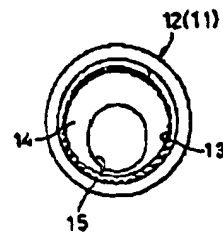
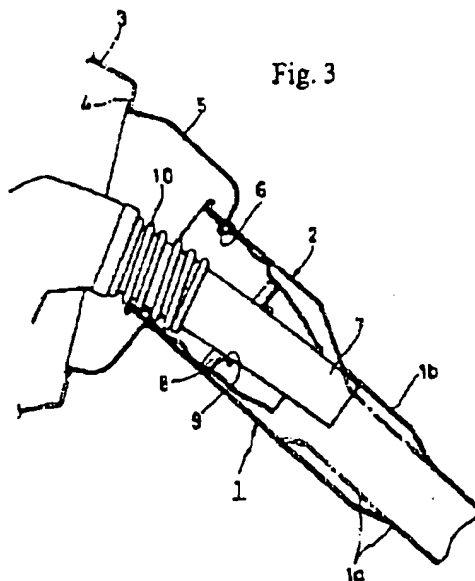


Fig. 3



JAPAN-AMERICA MANAGEMENT, LTD.



PHONE (734) 973-8101
FAX (734) 973-1847
jamitdmi@ameritech.net

- ENGINEERING & MANAGEMENT CONSULTING
- TRANSLATION & INTERPRETING

2020 HOGBACK RD., SUITE 17
ANN ARBOR, MICHIGAN 48105

Certification

Document translated: JP Publication No. H10-119595

This is to certify that the above-stated document was translated by Japan-America Management, Ltd. from Japanese into English, and that it represents an accurate and faithful rendition of the original text to the best of my knowledge and belief.

By:

Mario Ciricola
Manager
March 24, 2004